

# 医政局 令和7年度予算案の概要

※( )内は令和6年度当初予算額、【 】内は令和6年度補正予算額  
予算案額 1,794.2 億円 (1,803.3 億円)  
[2,381.0 億円]

- 今後も人口減少、高齢化が続く中、将来の医療需要を見据えつつ、新型コロナウイルス感染症のような新興感染症等や自然災害など緊急事態が発生した際にも機動的・弾力的に対応できるような質の高い効率的な医療提供体制を整備・強化する。医師偏在対策及び医師・医療従事者の働き方改革など各種施策を一体的に推進する。
- 我が国の医薬品産業、医療機器産業の競争力強化に向けた取り組みを推進していくことは不可欠であり、魅力のある環境づくりを通じて創薬力の強化及び国際競争力の強化を図る。後発医薬品においては、生産性の向上、人材の育成等がバランスの強化、業界再編や企業間の連携・協力の推進を行う。
- 医療DXを通じたサービスの効率化・質の向上を実現することにより、国民の保健医療の向上を図るとともに、最適な医療を実現するための基盤整備を推進する。

## 1. 将来の医療需要等を見据えた医療提供体制の整備・強化

### 地域医療構想の実現に向けた取組の推進 620.0億円(738.7億円)

・地域医療介護総合確保基金 613億円(733億円) + 令和6年度補正予算 585億円

補正予算  
+ 医療需要等の変化を踏まえた医療機関に対する支援 428.2億円  
・出生数・患者数の減少等を踏まえた産科・小児科の支援 55.1億円  
・重点医師偏在対策支援区域(仮称)における診療所の承継・開業支援事業 101.6億円

・地域医療構想の実現に向けた医療機能分・連携支援 2.0億円(1.7億円)  
・入院・外来機能の分化・連携推進等に向けたデータ収集・分析事業 3.9億円(3.9億円)  
・地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業 1.0億円(0.0億円) 等

補正予算  
・医療分野の生産性向上・職場環境改善等による更なる賃上げ等の支援 827.9億円

一体的に推進  
総合的な医療提供体制改革を実施

### 医師の地域間・診療科間偏在の解消など医師偏在対策等の推進 123.9億円(122.0億円)

・医師偏在対策の推進(注1)  
・専門医認定支援事業 1.5億円(1.5億円) 等

補正予算  
・重点医師偏在対策支援区域(仮称)における診療所の承継・開業支援事業 101.6億円(再掲)  
・総合的な診療能力を持つ医師養成の推進事業 1.1億円 等

### 医師・医療従事者の働き方改革の推進 113.8億円(113.1億円)

・勤務医の労働時間短縮の推進(注1)  
95.3億円(95.3億円) 等

補正予算  
・看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション効果検証事業 2.8億円  
・ICT機器を活用した勤務環境改善の先駆的取組を行うモデル医療機関調査支援事業 26.0億円 等

### 医療計画等に基づく医療体制・歯科保健医療の推進及びかかりつけ医機能が発揮される制度の施策の推進 575.0億円(561.8億円)

かかりつけ医機能が発揮される制度の施策の推進、災害/小児・周産期医療体制の推進、へき地保健医療対策の推進、ドクターヘリ等の救急医療体制の推進、在宅医療の推進、歯科口腔保健・歯科医療提供体制の推進、特定行為に係る看護師の研修制度の推進、医療安全の推進 等

補正予算  
・医療施設等の耐災害性強化 38.5億円 等

### 次なる感染症危機に備えた体制強化及び医療の国際展開の推進 111.3億円(49.7億円)

・個人防護具の備蓄等事業  
・医療の国際展開の推進  
・外国人患者の受入環境の整備 等

補正予算  
・アジア諸国等における外国医療人材育成促進事業 2.9億円  
・新興感染症対応力強化事業 85.2億円

(注1)地域医療介護総合確保基金の内数。  
※金額は令和7年度予算案、( )内は令和6年度当初予算額、【 】内は令和6年度補正予算額

## 2. 創薬力強化に向けたイノベーションの推進と医薬品等の安定供給確保

### 有望なシーズの医薬品・医療機器等への実用化の促進 44.4億円(37.5億円)

・創薬基盤強化支援事業(医療系ベンチャー育成支援事業) 9.3億円(4.4億円)  
・クリニカル・イノベーション・ネットワーク(CIN)構想の推進 30.7億円(31.7億円) 等

補正予算  
・優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業 7.7億円  
・創薬エコシステム発展支援事業 30.0億円  
・創薬クラスターキャンパス整備事業 70.0億円 等

### 国際競争力のある治験環境の整備 30.3億円(31.1億円)

・医療技術実用化総合促進事業 26.6億円(28.2億円) 等

補正予算  
・新規モダリティ対応ヒト初回投与試験(FIH)体制整備等事業 7.9億円  
・国際共同治験ワンストップ相談窓口事業 2.7億円 等

### ドラッグラグ・ドラッグロスの解消 0.3億円(0.0億円)

・小児医薬品開発支援体制強化事業 0.3億円

補正予算  
・未承認薬等迅速解消促進調査事業 0.6億円 等

### 研究開発によるイノベーションの推進 18.7億円(22.1億円)

・臨床研究法推進事業 0.1億円(0.0億円)  
・がん・難病の全ゲノム解析等の推進事業 13.0億円(15.6億円) 等

### 医薬品等の安定供給の推進 3.6億円(0.6億円)

・医薬品の供給情報等の把握等の体制整備等事業 2.2億円(0.0億円) 等

補正予算  
・後発医薬品の安定供給等に向けた産業構造改革 70.0億円  
・バイオ後続品の国内製造施設整備のための支援事業 65.0億円  
・足元の供給不安へ対応するための医薬品の増産体制整備に係る緊急支援 20億円  
・医療上必要不可欠な医薬品等の安定供給を図るための支援 6.6億円 等

## 3. 医療DXの推進

### 医療DXの推進 25.7億円(13.9億円)

・保健医療情報利活用推進関連事業 5.3億円(5.3億円)  
・医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業 11.0億円(0.0億円) 等

補正予算  
・保健医療情報拡充システム開発事業 5.5億円  
・標準型電子カルテα版整備事業 8.7億円  
・全国医療情報プラットフォーム開発事業 60.2億円 等

## 4. 各種施策

・国立ハンセン病療養所における良好な療養環境の整備 309.6億円(303.9億円)  
・東日本大震災からの第2期復興・創生期間における地域医療の再生支援(注2) 34.9億円(21.3億円) 等

(注2)東日本大震災復興特別会計に計上。

※デジタル庁計上分含む。 ※項目間で一部経費の重複あり。